

いま合わせて対応すべき、

電子帳簿保存法・インボイス制度の

概要と理由をご説明！

～法的要件を満たすサービスもご紹介～

2022年 **11**月**24**日（木） 14:00～15:00

受講
無料

電子帳簿保存法の宥恕期間も残り約1年に迫り、インボイス制度施行までは残り1年を切りました。急ピッチで請求書の電子化を検討されている企業様が増加しております。

残り約1年で2つの法令にきちんと対応しておかなければなりません。

そして、2つの法令に対応するための準備はそんなにすぐ完了するものではありません。

内容も複雑ですのできちんと理解していないと、対応したと思っていたのにできていなかった…ということも十分に起こり得ます。そうならないためにも、今すぐ法令についてきちんと理解し、なるべく早い段階で行動に移す必要があります。

本セミナーでは、電子帳簿保存法・インボイス制度の概要からそれぞれの具体的な対策方法や、電子請求書システムを導入する場合はどのようなポイントに気をつけなければならないのかを解説し、法令対応に向けた理想的なスケジュールもわかりやすくご説明いたします。

また、改正電子帳簿保存法、インボイス制度にも対応済みの「BtoBプラットフォーム」も合わせてご紹介させていただきます。さらに、BtoBプラットフォーム請求書と多数の連携実績があるERPシステムのGLOVIAiZも簡単にご紹介させていただきます。

ご参加
方法

ご参加頂くには、インターネットへの接続およびZoomの事前設定が必要です。参加にあたっての留意事項等は裏面をご参照ください。

定員 **50**名

改正電子帳簿保存法に対応する、電子請求書システムの 選定ポイントと合わせて対応が必要なインボイス制度の攻略法とは？

<概要>

本セミナーでは改正電子帳簿保存法の概要・具体的な対策方法に加え、システム導入を検討される場合どのようなポイントに気をつければよいか解説いたします。また、インボイス制度施行に間に合うように、具体的にどのように対策していけばよいか、わかりやすく解説いたします。

インボイス制度の導入が請求書業務にどのような影響を与えるのか、法令対応に向けた理想的なスケジュールも合わせてご説明いたします。

<<講師>>

株式会社インフォマート

パートナー事業部 Sales推進室 田花 康志郎 氏

いま合わせて対応すべき、 電子帳簿保存法・インボイス制度の概要と理由をご説明！

参加申込方法

ご参加いただくにあたり

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。
ご視聴可能な環境など詳細情報につきましては、Zoom Video Communications Inc.の
サイトをご参照願います。(<https://onl.tw/8jLKF1Y>)

1 ご準備いただくもの



Zoomが視聴可能なパソコンまたはタブレット、スマホなどをご準備ください。

周りへの配慮で音を出したくない場合には、ヘッドホンやイヤホンをご使用ください。
セミナー開催中の音声出力はファシリテータおよび講師のみを想定しております。
ご参加いただく皆さまからのご質問などはチャット形式にて対応いたします。

2 お申し込みからセミナー参加までの流れ

お申し込み

1. 下記URLにアクセス、または右のQRコードを読み取ってください。
URL <https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/76820>
2. 表示されたセミナー内容をご確認頂き、セミナー説明文下の「お申し込みはこちら」をクリックして下さい。
3. 申込みフォームに必要事項を入力し「個人情報の取り扱いについて※」にご同意の上お申し込み下さい。
※個人情報の取扱いについての規約にご同意いただける方のみのお申し込みとなります

QRコード



お申し込み完了メールをお送りします。

お申し込み完了後



※同業他社様・個人のお客様はお断りする場合がございます。

セミナー1日前



参加に必要な情報（zoom配信URL）を記載したメールをお送りいたします。

セミナー開催

メールの記載内容に従ってセミナーにアクセスします。

■ご案内営業：

■問い合わせ先：

セミナー内容に関するお問い合わせ先

富士通 J a p a n 株式会社

ソリューションビジネス本部 ホリゾンタルソリューションビジネス統括部

担当者 <fjj-cloud-solution@cs.jp.fujitsu.com>